

石膏ボードのリサイクル事業

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 廃石膏ボードのリサイクルを排出から中間処理、メーカーへの納入までを一貫した体制で推進 ● 再資源化した石膏粉を利用した土壌固化剤の製造
2023年度の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上高及び利益は堅調に推移した
基本戦略	<ul style="list-style-type: none"> ● 低コストで確実なリサイクルルートの確立、高品質なリサイクル原料を製造、コンプライアンス遵守、国内最大級の廃石膏ボードリサイクル施設と良好なアクセスの活用
市場環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 廃石膏ボードの排出量は引き続き増加予想 ● 火力発電所の減少により脱硫石膏の発生減少。廃石膏ボードからのリサイクル石膏粉のニーズ増加

	プラス要因	マイナス要因
内部要因	<p>Strength (強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リサイクル率の高さ ● 当社と大手ゼネコン、石膏ボードメーカーの共同出資によるコンソーシアムを築くことで、大きな資源循環システムを形成 	<p>Weakness (弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 処理能力の限界による事業規模を拡大する機会の喪失 ● 人材確保のために工場内の粉じん抑制等作業環境の改善が必要
	<p>Opportunity (機会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● セメント原料値上がりによる、セメント系改質材の価格高騰、廃石膏粉を利用した土壌固化剤のニーズの高まり ● 石膏ボードメーカーの受入量増加 	<p>Threat (脅威)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人件費・光熱費の高騰、セメント原料の値上がり ● 石膏ボードメーカーへの納品距離が制約となり、工場進出可能なエリアが限定される。
外部要因		

今後の成長戦略	<ul style="list-style-type: none"> ● グリーンアローズ中部は、建築市況による繁閑の影響があるものの、業容拡大を目指し新工場設立を検討中 ● グリーンアローズ九州は、競合との差異化のため難処理物処理への取組を推進するなどして九州、中国、四国での更なるマーケットシェア拡大を目指す
---------	--